

# かけはし

令和5年度 富士市立今泉小学校

特別号

2月16日発行

—学校教育目標— 「やさしく たくましく」

12月に実施しました学校・家庭生活アンケートへのご協力ありがとうございました。

集計結果を、本校の「グランドデザイン※」の目標値や前期の結果と比較して、令和6年度の教育活動について検討いたしましたのでお知らせします。

## ※グランドデザイン

学校のめざす方向や果たすべき役割を描いた経営全体構想を示したものです。  
学校のホームページに掲載してありますので、ご覧になってください。

ホームページはこちらから <https://www.city.fujii.shizuoka.jp/kyouiku/c1102/rn20la000004o587.html>

## アンケートの結果から

今泉小では、多くの子供が「学校は楽しい」と感じて過ごすことができます。ただ、全ての子供がそう感じているわけではないこともアンケートの結果から分かります。

「学校は楽しい」と感じるためには、学校が安心して過ごせる場所であることが欠かせません。そして、授業で学習していることが分かり、仲間と学ぶ楽しさを実感できることも大切だと考えます。また、当番・係活動や委員会活動などに主体的に取り組み、「みんなの役に立てた」という自己有用感や自己肯定感を抱くことで、より一層学校生活が楽しいものになると考えます。

今泉小がそのような学校となるように、これからも、子供一人一人を大切に、いじめや子供同士のトラブルの早期発見と適切な対応に努めます。また、「みんなと一緒に学べたから考えを深めることができた」と感じるなど、集団で学ぶよさをこれまで以上に実感できる授業をつくっていきけるよう研究してまいります。さらに、様々な場面で子供たちが抱く「やってみよう」という思いを尊重し、励ますことで、一人一人の自己実現を支えていけるよう尽力してまいります。

結果の数値は「思う（当てはまる）」「少し思う（少し当てはまる）」の回答を合計した割合です。

## 子供が自ら学ぶ子供中心の授業

	後期	前期
○話し合う活動で、自分の考えを深めている（目標 85%）	児童 83.3%	84.8%
○授業では進んで学ぼうとしている（目標 90%）	児童 94.0%	92.9%
○授業で学習していることが分かる（目標 90%）	児童 95.2%	93.4%
・お子様は授業で学習していることを理解している	保護者 89.2%	87.5%

## 安全な教育環境の充実

	後期	前期
○学校は楽しい（目標 90%）	児童 92.5%	89.9%
・お子様は楽しく学校に行っている	保護者 93.6%	92.6%
○今泉小学校はいじめを許さない学校（目標 90%）		
・今泉小の先生は、いじめがあったらそのままにしないで、すぐに解決するようにしている	児童 92.9%	93.6%
・今泉小は、いじめや子供同士のトラブルに素早く適切に対応している		

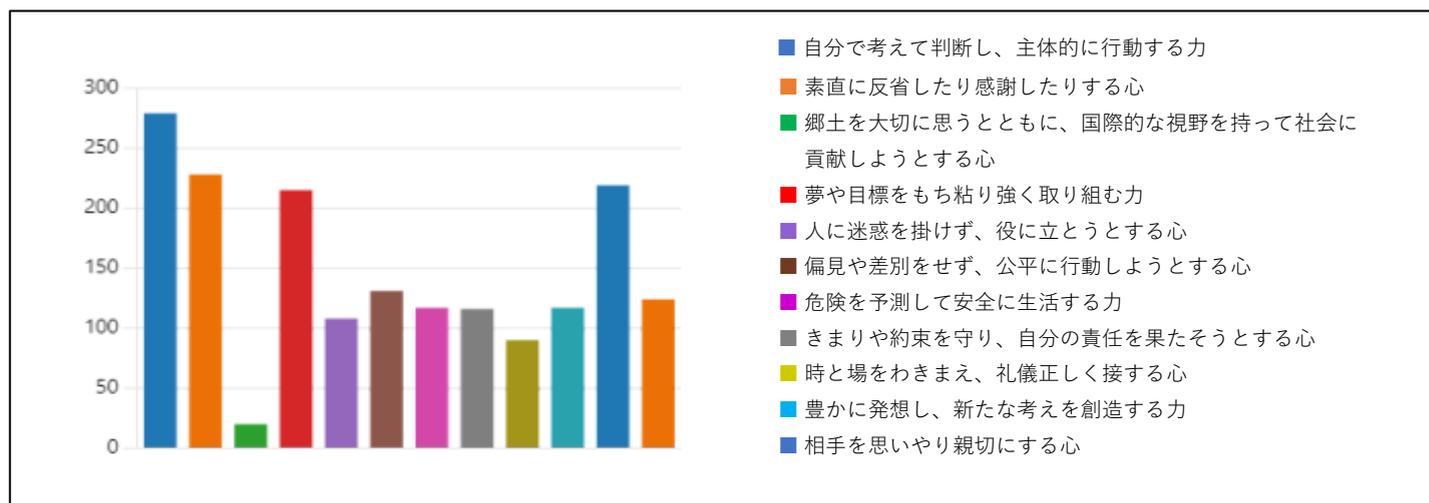
## 子供の命が最優先される学校

	後期	前期
○今泉小は一人一人を大切にしている（目標 90%）		
・今泉小の先生は、一人一人を大切にしている	児童 95.2%	95.8%
・今泉小は、子供たち一人一人を大切にしている	保護者 94.6%	92.6%
○自分で考えて行動している（目標 85%）		
・お子様は、自分で正しい判断をすることができる	児童 89.6%	89.2%
	保護者 85.3%	85.5%
○安全に登下校している（目標 90%）		
	児童 95.8%	97.1%

## 縦の接続(小中一貫)と横の連携(地域)

	後期	前期
○今泉小は安心して子供を任せられる（目標 90%）	保護者 94.8%	95.7%
○今泉小の様子がよく分かる（目標 90%）	保護者 84.3%	83.4%

後期のアンケートでは、「今後、お子様に、特に伸ばして行ってほしいこと」を、12の項目の中から5つ以内で選んでいただきました。結果は下のグラフのようになりました。



今泉小では昨年度と今年度、重点目標を「わたしもだいじ あなたもだいじ みんなだいじ」として、挨拶や言葉遣い、感謝の気持ちを伝えることなど、相手やまわりの人を大切にする心を育むことに力を入れてきました。グラフからも、「相手を思いやり親切にする心」や「素直に反省したり感謝したりする心」を育ててほしいと願うご家庭が多いことが分かります。また「自分で考えて判断し、主体的に行動する力」を、いちばん多くのご家庭が伸ばしてほしい力として期待していることも分かります。今後は、人・もの・こととの対話を通して論理的に考え判断する力の育成に注力してまいります。さらに「夢や目標をもち粘り強く取り組む力」については、吉原二中校区が「義務教育9年間で付けたい力」として設定している目標と一致します。令和6年度から始まる小中一貫教育において、さらに意識して取り組んでまいります。

これからも、思いやりの心を育むことを大切にしていきながら、令和6年度にはどのようなことに力を入れて子供の成長を後押ししていくのか、さらに検討を重ねてまいります。そして、願う子供の姿を学校と家庭で共有し、地域の協力もいただきながら共に今泉の子を育てていきたいと考えております。引き続き、本校の教育活動へのお力添えをお願いいたします。